

令和7年7月25日(金)10時から11時、泉佐野市立児童発達支援センター理学療法室にて、泉佐野市在住の子育て中の保護者対象に第1回発達のはのび講座を開催しました。小学生、こども園児、未就園児の保護者5名の参加がありました。

第1回は、当センター所属の公認心理師から、『感覚の発達と子育て』をテーマに講座をすすめました。

講座内容は、実際の事例をもとに、こどもたちの感覚の発達には個人差や、過敏・鈍感のアンバランスがあることを知り、この個人差やアンバランスに丁寧に対応していくことや感覚の発達を促す遊びを経験することが、こどもの発達や子育てに大切な視点であると話がありました。

講座の中では、実際に感覚遊びを体験してもらう場面や、保育士によるふれあい遊びの実演もあり、参加型の講座となりました。

「遊びの中でとりいれてみようと思いました。」「小さいことでも、たくさん経験させてあげたいと思います。」「具体的な遊び方がわかりました。」「感覚の土台がしっかりしなければ、発達がうまく進まないということがよくわかりました。」「今後、発達障がい児への支援方法を知りたいです。」といった感想をいただきました。

次回は、令和7年8月29日(金)10時から11時、泉佐野市立児童発達支援センター理学療法室にて、『ポジティブなことばでハッピーに!』をテーマに第2回発達のはのび講座を開催予定にしておりますので、是非ご参加ください。

